

金沢地方裁判所委員会（第9回）議事概要

1 開催日時

6月6日(木)午後1時30分～午後3時40分

2 開催場所

金沢地方裁判所大会議室

3 出席者（50音順）

稲垣渉委員，上田弘志委員，沖野美智子委員，小倉正三委員長，金子峰雄委員，
神野善一委員，倉田慎也委員，倉田千恵子委員，鳥毛美範委員，西田登喜子委
員，宮川昌江委員，吉池浩嗣委員

（オブザーバー）

堀内満刑事部総括裁判官

（事務担当者）

若山事務局長，加藤民事首席書記官，長谷川刑事首席書記官，橋本総務課長，
織田総務課課長補佐

4 意見交換のテーマ

- (1) 裁判員制度全国フォーラム2007 in 石川について
- (2) 裁判所における被害者保護の在り方
- (3) 裁判所における男女共同参画について

5 進行

- (1) 委員長選任
- (2) 意見交換

発言の要旨は別紙のとおり

- (3) 次回の意見交換のテーマ
後日決定する予定

- (4) 次回開催期日

平成19年11月5日(月)午後1時30分～4時

(別紙)

意見交換における主な発言の要旨

(は委員長の発言・ は委員の発言・ はオブザーバー等の発言)

1 裁判員制度全国フォーラム2007 in 石川について

フォーラムに参加しましたが、裁判員裁判には参加することが難しいと感じました。陪審制度のあるアメリカなどと比べるとお国柄が異なり、裁判に参加することについて不安がある方もいるのではないかと思います。

フォーラムのパネリストの一人が勉強になったと言っていました。私も裁判員制度が身近になったと思います。また、裁判員制度に関する私的な勉強会を開こうと計画しております。

裁判官、検察官、弁護士は、なかなかお気付きにならないかもしれないが、我々には量刑等に関する知識がなく、裁判員に選任された場合に、果たして職責を全うできるのか不安な気持ちがあります。

裁判員を選任する際に試験を実施したり法学部出身者を優先したりすると、選任された場合に事前に勉強会を行うとかはしないのですか。

裁判員に選任された場合には、仕事を休む必要があるわけですが、特別休暇では制度として日数等を決めなければならないなどの制約があるし、公務員は日当と兼職との兼ね合いもあると思うので、勤務免除という形式を取った方がよいと思います。

2 裁判所における被害者保護の在り方

刑事事件における現行の被害者保護制度としては、次のものがあります。

- ・被害者等からの申出により、優先的に傍聴席を確保している。
- ・被害者が証人として法廷で証言する場合には、必要に応じて、証人への付添い、証人と被告人、傍聴人との間に衝立を置くなどの遮へい措置や、証人を法廷以外の場所に在席させ、映像と音声により相互に通話する方法で証人尋問する方法(ビデオリンク)により、証人の不安を緩和する措置をとっている。

- ・被害者等からの申出により，公判期日において，被害に関する心情その他事件に関する意見を被害者等が陳述することができる。
- ・その他，被害者等からの申出による事件の記録の閲覧，謄写の制度や，被告人と被害者等の間で，事件に関する民事上の争いについて合意が成立した場合に合意の内容を公判調書に記載し，判決と同様の効力を持たせる制度などがある。

被害者の刑事裁判への参加については消極意見であり，民事事件と刑事事件は分けて考えた方が良く考えています。

民事事件の被害者保護制度としては，「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」いわゆるDV（ドメスティックバイオレンス）防止法による保護があげられます。この法律により，配偶者又は元配偶者から暴力等を受けた被害者は，裁判所に対し，配偶者等が被害者の住居その他の場所において被害者の身辺につきまったり，又は被害者の住居，勤務先その他の場所付近を徘徊してはならないといった保護命令を求めることができます。

3 裁判所における男女共同参画について

裁判所においては，女性職員の採用及び登用の拡大に向けた施策を策定し，その計画に掲げられた目標を達成するための会議を開催し，その協議結果を踏まえて可能な方策から実施に移しているところです。

本年4月期の採用者に占める女性の割合は50%を超えています。裁判所における女性職員の割合は，着実に増加しており，裁判所の中堅幹部女性職員の割合も着実に増加しています。上位官職に占める女性職員の増加が今後の課題となっています。

また，裁判官についても，男女の別なく，対象者の能力，適性を始めとするすべての事情を総合的に勘案して，裁判官にふさわしい者が任命されてきており，今後とも男女共同参画社会の形成についての基本的な考え方に沿った施策を推進していくこととされています。

裁判所の女性職員の割合が高い原因は何ですか。

裁判所が女性にとっても働きやすい職場だということも一つの要因ではないかと思われます。

以 上